

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-89984

(43) 公開日 平成9年(1997)4月4日

(51) Int.Cl. <sup>8</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 1 R 31/26			G 0 1 R 31/26	Z
H 0 1 L 21/66			H 0 1 L 21/66	G
21/68			21/68	A

審査請求 未請求 請求項の数 1 F D (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平7-274720

(22) 出願日 平成7年(1995)9月28日

(71) 出願人 000117744

安藤電気株式会社

東京都大田区蒲田4丁目19番7号

(72) 発明者 奥平 哲也

東京都大田区蒲田4丁目19番7号 安藤電気株式会社内

(72) 発明者 中村 明生

東京都大田区蒲田4丁目19番7号 安藤電気株式会社内

(72) 発明者 後藤 吉宏

東京都大田区蒲田4丁目19番7号 安藤電気株式会社内

(54) 【発明の名称】 ハンドリングシステム

(57) 【要約】

【課題】 ローダ・アンローダユニットの停止時間を短くして効率の良い稼働ができ、また少ない設備投資でハンドリングシステムを構築できるとともに、テストタイムが短い I C を測定する場合においてもハンドリングシステムの組み替えにより容易に対応が可能であるハンドリングシステムを提供する

【解決手段】 ローダ・アンローダユニット1とテストユニット2のフレームは分離されており、テストユニット2上にローダ・アンローダユニット1とテストユニット2間のキャリア3を搬送するキャリア搬送ユニット4が設けられている。これにより、テストユニット2をローダ・アンローダユニット1に対し複数台並べた場合でもキャリア3の分配が可能となる。

